

# 神戸市感染症発生動向調査週報 … 第02週 (令和2年1月6日～令和2年1月12日)

2020/01/15作成 神戸市感染症情報センター

インフルエンザ (設置定点数:48/報告定点数:48 … 東灘区: 6 灘区: 3 中央区: 3 兵庫区: 3 北区: 8 長田区: 3 須磨区: 6 垂水区: 8 西区: 8)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6カ月	～12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳以上
インフルエンザ	↑	93	46	60	53	120	66	98	148	141	825	5	16	36	39	34	41	36	42	42	34	23	91	40	52	71	90	55	40	26	12

小児科 (設置定点数:31/報告定点数:31 … 東灘区: 4 灘区: 2 中央区: 2 兵庫区: 2 北区: 5 長田区: 2 須磨区: 4 垂水区: 5 西区: 5)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6カ月	～12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳以上
RSウイルス感染症	↑	4	0	0	0	0	0	2	4	2	12	0	3	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	↑	1	0	0	0	1	0	0	2	3	7	0	0	1	1	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↑	1	0	8	2	3	0	4	4	15	37	0	0	0	3	3	5	5	7	6	1	0	5	1	1
感染性胃腸炎	↑	8	9	2	4	31	5	54	36	20	169	2	8	22	23	18	10	10	9	11	5	3	20	7	21
水痘	↑	2	1	0	3	1	4	6	0	3	20	0	0	2	2	0	2	0	2	2	3	2	5	0	0
手足口病	↑	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	↑	3	0	0	0	2	0	3	9	1	18	0	0	0	3	2	2	2	2	1	2	4	0	0	0
突発性発しん	↑	1	1	0	0	0	1	0	1	2	6	0	2	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	→	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	→	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

<中国の武漢市における原因不明肺炎の発生について>  
中国で発生した肺炎についての情報を感染症統合情報システムのトップページに掲載しております。  
URL: <https://kobecity-kmss.jp>

<基幹定点からの報告>  
○細菌性髄膜炎1例:38歳 女  
○無菌性髄膜炎1例:0歳3か月 男  
○マイコプラズマ肺炎3例:8歳 女  
2例、13歳 男  
○インフルエンザによる入院  
37例(うち、インフルエンザA型13例、不明24例):0～4歳 15例  
5～9歳 3例、40代 2例、50代 1例、60代 3例、70代 5例、80代 7例、90代 1例

眼科 (設置定点数:10/報告定点数:10 … 東灘区: 1 灘区: 1 中央区: 1 兵庫区: 1 北区: 1 長田区: 1 須磨区: 1 垂水区: 1 西区: 2)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6カ月	～12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳以上
急性出血性結膜炎	→	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	↑	1	0	0	1	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0

インフルエンザ定点医療機関から報告された迅速キット陽性情報(※A型およびB型とは、重感染、混合感染患者の数)

※前週比とは定点あたりの報告数を比較し、今週の定点あたりの報告数の増減をあらわしたものです。

A型	B型	A型およびB型 ※
683	24	1

今週のインフルエンザ定点医療機関あたりの患者数は、17.19人で、再び注意報レベル(10.0人以上)になりました。迅速キットによる検査結果の報告では、インフルエンザA型が大半ですが、インフルエンザB型の報告が数件あります。市内では、A(H1N1)pdm09亜型 22件、B型(ビクトリア系統) 2件のインフルエンザウイルスを検出しています。インフルエンザは、2つの型に同時に感染したり、一度、罹患した人でも別の型に再度、感染することがあります。十分な休養と栄養をとり、からだの抵抗力を高めましょう。また、施設からの神戸モデル連絡票による報告では、インフルエンザA型の発生が多く、職員の発症も多く見られています。個人でできる感染予防として、ワクチン接種、手洗い・うがいの励行や咳エチケットを行いましょう。

<定点医療機関からの報告>

東灘区○アデノウイルス感染症1例:2歳 男 ○ヒトメタニューモウイルス5例:1歳 男、2歳 男、3歳 男、4歳 男、5歳 男

○ノロウイルス感染症5例:0歳11か月 女、1歳 女3例、5歳 男

灘区○マイコプラズマ感染症2例:11歳 男、12歳 男

中央区○アデノウイルス感染症1例:6歳 女 ○ヒトメタニューモウイルス1例:2歳 男

兵庫区○ノロウイルス感染症1例:1歳 男 北区○ノロウイルス感染症2例:0歳5か月 女、3歳 男